

新潟県並行在来線開業準備協議会平成20年度事業計画

1 経営計画策定のための調査

(1) 旅客流動調査(需要予測調査)

並行在来線の経営計画を策定するため、平成19年度の利用実態調査結果に基づき、開業後の旅客流動（需要予測）を調査する。

(2) 経営計画基本調査

平成19～20年度に実施の旅客流動調査の結果等を踏まえ、運行計画、施設計画、要員計画等を検討する。

2 利用促進計画策定のための調査

(1) 先進事例調査

並行在来線や地方鉄道における先進事例調査を実施し、利用促進に係る取組について情報を収集、整理する。

(2) 利用促進策の検討

先進事例調査の結果や本年5月に実施した沿線住民に対するアンケート（交通利用調査）結果を踏まえ、利用促進策を検討する。

3 経営委員会及び地域活性化・交流委員会の設置・開催

経営計画及び利用促進計画の策定並びに経営主体設立準備等を進めるため、協議会規約第11条の規定に基づき、協議会内に「経営委員会」及び「地域活性化・交流委員会」を設置し、委員会を開催する。

なお、各計画の詳細については、委員会内に「部会」を設置し検討するとともに、課題等について、適宜、専門アドバイザーから指導・助言を受ける。

4 国、国会議員に対する要請活動

「政府・与党申合せ」見直しの情勢を踏まえ、必要に応じ、国、国会議員等の関係者に対して並行在来線の支援策拡充に係る要請活動を行う。